

# 令和4年度鳴門市部長実行宣言

都市建設部
三栖 信征

まちづくり課・土木課・下水道課・公園緑地課



視 点 (該当する視点を選択)	
<input checked="" type="checkbox"/> 最重要課題	<input type="checkbox"/> チャレンジ
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs取組推進	
宣 言 項 目	
都市計画マスタープランの見直し及び立地適正化計画の策定について	
現 状	課 題
人口減少や少子高齢化が進む中、都市計画マスタープラン計画策定時（H23.3）から10年が経過し、社会経済情勢の変化への対応や持続可能な都市経営を実現する観点から、見直しとともに立地適正化計画をR3～R4年度の2か年にかけて策定している。	関連計画との整合性を図るとともに、20年後を見据え、市民等への意見聴取及び説明等を十分に行う必要がある。また、コロナ禍でのスケジュール調整や意見反映手法を検討しつつ、計画策定を進める必要がある。
令和4年度目標	目標達成及び課題解決に向けた具体的取組
人口減少や少子高齢化をはじめ、防災の観点なども踏まえた、コンパクトで持続可能なまちづくりの推進を目指すため、他のまちづくり計画と整合性を図りつつ、市民等から意見聴取を行い、地域別構想や誘導区域及び防災指針等を作成し、都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の策定を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①5月下旬に市議会議員を対象にしたワークショップを開催する。</li> <li>②6月上旬に鳴門市未来のまちづくり計画策定検討会を開催し、委員意見を反映させたのち、議会への中間報告をする。</li> <li>③8～10月頃に市内各地区自治振興会との地区懇談会を新型コロナウイルス感染症拡大の状況等を勘案しながら実施し、パブリックコメントをする。</li> <li>④ 関連部局との協議、鳴門市未来のまちづくり計画策定検討会における意見反映等を行いつつ、R5年3月に鳴門市都市計画審議会の答申を経て都市計画マスタープラン及び立地適正化計画を策定する。</li> </ul>

# 令和4年度鳴門市部長実行宣言

都市建設部
三栖 信征

まちづくり課・土木課・下水道課・公園緑地課



視 点 (該当する視点を選択)	
<input type="checkbox"/> 最重要課題	<input type="checkbox"/> チャレンジ <input checked="" type="checkbox"/> SDGs取組推進
宣 言 項 目	
汚水処理の普及促進	
現 状	課 題
<p>排水状況の改善と公共用水域の水質保全を図るため、汚水処理施設の整備を進めており、公共下水道と合併処理浄化槽の普及を推進している。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道接続件数 43件</li> <li>・合併処理浄化槽転換件数 20件</li> </ul>	<p>快適な生活環境と良好な水環境の実現には、公共下水道の整備およびその接続促進、合併処理浄化槽への転換を促進する必要があるが、市民への負担が必要な事業であるため、その周知を行い、水環境に対する意識向上と理解が必要である。</p>
令和4年度目標	目標達成及び課題解決に向けた具体的取組
<p>公共下水道の普及を促進するとともに、単独処理浄化槽や汲み取り槽から合併処理浄化槽への転換の促進に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道接続件数 前年度比50%増</li> <li>・合併処理浄化槽転換件数 前年度比25%増</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①下水道供用区域内での戸別訪問による普及啓発をする。</li> <li>②パンフレット及び市公式ウェブサイトによる普及啓発をする。</li> <li>③浄化槽管理業者へ合併処理浄化槽転換補助金制度の周知活動をする。</li> <li>④県と連携した水環境啓発活動を実施する。</li> </ul>